

山口新聞

平成28年10月7日(金)

NO.220

農地・水・環境

守ろう 地域の手で



業
上会員の皆さん
下水路の補修作業

のどかな里が輝くように 吉部11区集落資源保全会(宇部市)



しかし、米の価格低迷など
といった風景で、何の変哲
もない静かでのどかな里で
両側に、23㌶の農用地が段々に開け、その山手に人家が点在し、山々が取り畠む

宇部市の最北部に位置する。綻断する河川を挟んだ
両側に、23㌶の農用地が段々に開け、その山手に人家
が点在し、山々が取り畠む

二十数年前からほ場整備
や上下水道の完備など農作
業環境、生活環境が改善され、中でも農業生産活動は
もないのでどかな里である。

宇部市の最北部に位置する。綻断する河川を挟んだ
両側に、23㌶の農用地が段々に開け、その山手に人家
が点在し、山々が取り畠む

二十数年前からほ場整備
や上下水道の完備など農作
業環境、生活環境が改善され、中でも農業生産活動は
もないのでどかな里である。

しかし、米の価格低迷など
による生産意欲の減退、高
齢・過疎化、収入を求めた
離農などが進んだ。特に担
い手不足は深刻で、水路清
掃や草刈りなどがおろそか
になり、景観を損ねる箇所
も目立っていた。

しかし、米の価格低迷など
による生産意欲の減退、高
齢・過疎化、収入を求めた
離農などが進んだ。特に担
い手不足は深刻で、水路清
掃や草刈りなどがおろそか
になり、景観を損ねる箇所
も目立っていた。

脈々と築いてきた資源や
機能をやすやすとつぶすわ
けにはいかない。非農家も
含めた集落会議で、「何とか
しようやあ」と全員で決
意表明。「今でしょ、立ち
上げてやる」と、静かでのどかな里だが、
ここに住む住人がそれぞれ
役割や誇りを持ち、輝いて
いる里を目指してこれから
も頑張っていきたい。

脈々と築いてきた資源や
機能をやすやすとつぶすわ
けにはいかない。非農家も
含めた集落会議で、「何とか
しようやあ」と全員で決
意表明。「今でしょ、立ち
上げてやる」と、静かでのどかな里だが、
ここに住む住人がそれぞれ
役割や誇りを持ち、輝いて
いる里を目指してこれから
も頑張っていきたい。

【メモ】代表||高木圭吾
△会員||16人、農業者
(14人)、非農家、特定
農業法人△設立||2011
年9月12日△連絡先||
宇部市西吉部2414
1、杉本繁雄さん、電話
08336・68・074

220